

ICANN69 政府諮問委員会 リモート会合報告

令和2年12月3日(第59回ICANN報告会)

総務省総合通信基盤局データ通信課 大内 朋哉

1. 政府諮問委員会(GAC)リモート会合の概要

1. 開催日:2020年10月19日(月)～10月22日(木)
※ 2020年の3回目 (C会合:年次総会)
2. 開催地:ハンブルク(ドイツ)
→ 新型コロナウイルス感染症の影響からリモートで開催
3. 出席者:66か国・地域の政府、5の国際機関等(オブザーバー)
4. 主な議題:
 - (1)新gTLDの拡大(2022年目途)
 - (2)gTLD登録データへのアクセス(WHOIS)
 - (3)GAC Leadership選挙結果

2. 新gTLDの拡大(2022年目途)

1. 背景

- ICANNは、「.com」「.net」等に限られていた分野別トップレベルドメイン名(gTLD)の種類を順次拡大しており、2012年ラウンドにおいては、全世界で計1930件(我が国からは計71件:「.tokyo」「.hitachi」等)の申請があった。
- ICANNでは、今後もgTLDの種類を拡大するため、次回のラウンド(2022年目途)に向けた申請時の要件等の検討が行われている。
- 新gTLD次回ラウンドのPDP WGの最終報告書に対して、GACから本年9月にコンセンサスコメントを提出。

2. リモート会合での主な議論

- SPIRT(Standing Predictability Implementation Review Team;次回ラウンドが予見可能性を担保できているか監督するチーム)への懸念・意見について、現状ではGACからは、ICANN理事会経由でSPIRTに伝えることになっているが、GACからSPIRTに直接伝えられるようにすべきである旨一部の国から発言があった。
- また、2012年の申請ガイドブックに記載されていた”strong presumption”(「特定のドメイン名の申請に対して、当該手続を進めるべきでない」とGACが全会一致で助言を行った場合、その申請は受理されないことが強く推定される。)に関する文言については、次回ラウンドでも維持すべき旨一部の国から発言があった。

3. gTLD登録データへのアクセス(WHOIS)

1. 背景

- インターネットで技術的な問題等が生じた場合に、技術担当者同士で直接連絡を取り、調整することが可能となるよう、「WHOIS」において、ドメイン名等の登録者や技術担当者の連絡先等に関する情報を公開。
- 2018年5月に施行された一般データ保護規則(GDPR)により、EU市民の個人情報については、本人の同意が無ければ、原則公開できなくなったことを受け、ICANNが定めるWHOIS暫定仕様に基づき、該当情報が非開示となった。現在、正当な目的を有する者が非開示となった情報へアクセスするためのシステム(SSAD)の仕様について、議論が継続中。

2. リモート会合での主な議論

- WHOISの登録データの正確性、GDPRの適用対象外である法人登録データの取扱い及びSSADの運用経費負担について、これまでのGACの成果文書を踏まえて引き続き調整が必要であることが確認された。
- 一部の国から、各国内のレジストリ及びレジストラに登録データの正確性確保を求める国内規律の整備の重要性を指摘する発言があった。

4. ICANN GAC Leadership選挙結果

議長(任期2019年3月～2021年3月(2年))

<任期2期目>



Manal ISMAIL
(Egypt)

<現職>

・エジプト国家電気通信規制庁

<ICANN関連経歴>

・GAC副議長(2009年)

・理事会・GAC勧告の実施グループ(BGRI)議長

議長(任期2021年3月～2023年3月(2年))

<任期3期目>



Manal ISMAIL
(Egypt)

<現職>

・エジプト国家電気通信規制庁

<ICANN関連経歴>

・GAC副議長(2009年)

・理事会・GAC勧告の実施グループ(BGRI)議長

副議長(5名)(任期2020年3月～2021年3月(1年))

<任期2期目>



Luisa Paez
(Canada)

イノベーション・科学・
経済開発省(ISED)

<任期2期目>



Olga Cavalli
(Argentina)

外務省
シニアアドバイザー

<任期1期目>



Jorge Cancio
(Switzerland)

連邦環境・運輸・エネルギー・通信省
国際関係サービス次長

<任期1期目>



Pua Hunter
(Cook Islands)

首相官邸
ICT課長

<任期1期目>



Guiguemde Ragnimpinda
Jacques Rodrigue
(Burkina Faso)

郵政デジタル経済発展
デジタル産業発展局長



副議長(4名)(任期2021年3月～2022年3月(1年))

<任期2期目>



Jorge Cancio
(Switzerland)

連邦環境・運輸・エネルギー・通信省
国際関係サービス次長

<任期2期目>



Guiguemde Ragnimpinda
Jacques Rodrigue
(Burkina Faso)

郵政デジタル経済発展
デジタル産業発展局長

<任期2期目>



Pua Hunter
(Cook Islands)

首相官邸
ICT課長

<任期1期目>



Pär Brumark
(Niue)

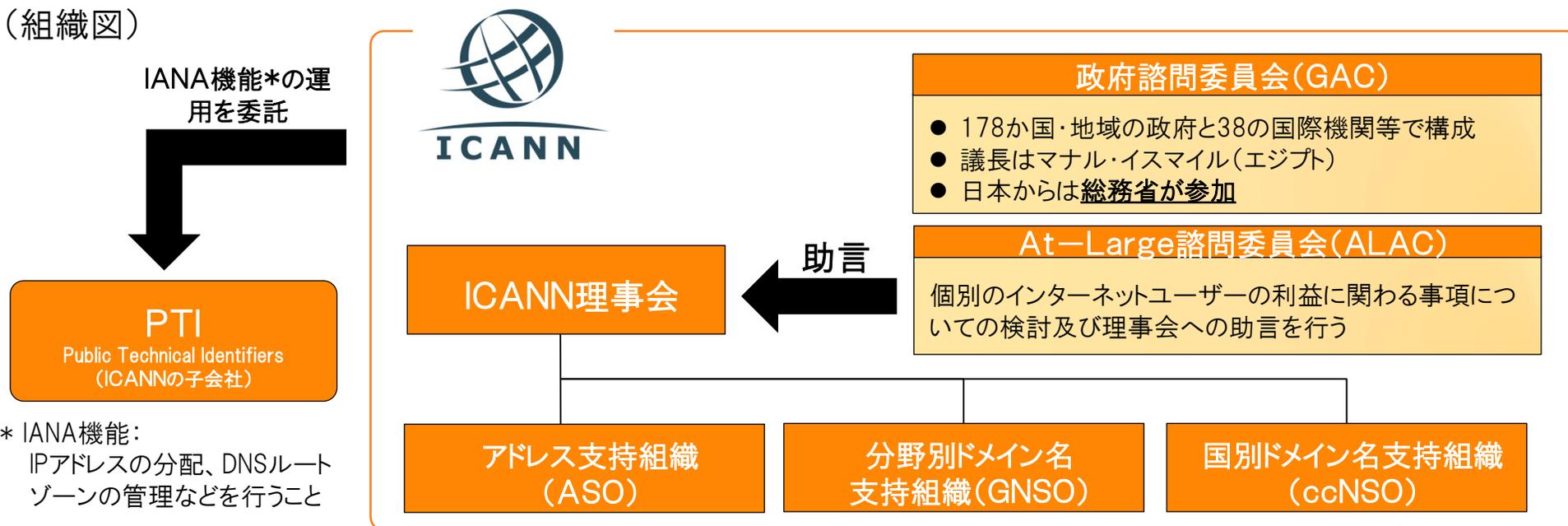
ニウエ政府アドバイザー
(スウェーデン出身)

(参考)ICANNの概要

Internet Corporation for Assigned Names and Numbers

- 米国カリフォルニア州法に基づく非営利法人。
- 1998年に設立。本部はロサンゼルス。事務総長兼CEOはヨーラン・マービー(スウェーデン出身)。
- マルチステークホルダーによる監督の下、インターネットの重要資源の世界的な管理・調整業務を実施。
- 毎年3回の会合を開催。
- 総務省は政府諮問委員会のメンバーとして参加。

(組織図)



(参考)参考URL

(1) ICANN69 GACリモート会合のコミュニケ(成果文書)

<https://gac.icann.org/contentMigrated/icann69-gac-communicue>

(2) (ICANN68)GACリモート会合報告会資料

<https://www.nic.ad.jp/ja/materials/icann-report/20200804-ICANN/icann58-3-tahata.pdf>